



1962年 川越市古谷上に生まれる
古谷小学校、東中学校を卒業
1981年 城西大学付属川越高校卒業
1984年 日本大学文理学部化学科中退
1985年 川越中小企業労務協会入職
2003年 川越市議会議員初当選
4期務め現在に至る

古谷小学校PTA会長、産業建設常任委員会委員長、保健福祉常任委員会委員長、川越地区消防組合監査、川越地区消防組合議会副議長などを経験

社民党

高橋つよし (56歳) の

公認決定

社民党埼玉県連合は、4月に行われる川越市議会議員選挙の予定候補として高橋つよし(現市議会議員・4期、川越総支部代表)の公認を決定しました。

今、子育てや教育、福祉、環境、さらにはしごと(雇用)など、市民生活に直結する様々な場面で課題が山積しています。そこで、自治体での政策が大変重要になってきます。

高橋つよしは「未来の再建!・世代を超えて」の視点で、目の前の課題に取り組み、子どもからお年寄りまで、将来も安心して暮らせる政策を訴えます。その一部をご紹介します。

福祉の増進と充実

介護も子育ても一人で抱え込まないことが大切です。安心して利用できる施設があること、それを支える担い手を育てることを市民参加で進めます。障がい者の農業分野等での就労を応援します。

- 地域包括支援センターの充実
- 障がい者の社会参加推進
- 福祉の担い手支援

安心して暮らせるまちづくり

地域で働き、くらせる「まち」づくりを市民参加で進めます。一人ひとりが大切にされる「まち」のコミュニティは災害時にも生かされます。水害被災の教訓を生かします。

- ワークルールの徹底でブラック企業対策
- 起業支援と企業誘致で「しごと」づくり
- 災害に強い「しくみ」と「まち」づくり

地域の課題に取り組みます

地域の皆さんと30回のタウンミーティングを重ねてきました。そこから生まれた声を具体化するのが私の仕事です。地域の課題にも積極的に取り組みます。

- 南古谷駅北口開設と交通網整備
- 古谷保育園と古谷市民センターの建て替え
- 総合運動公園の充実・初雁球場の移転

未来の再建 世代を超えて

子育て環境の整備・充実

日本の子育て支援は先進国の中でもまだまだ低い水準。「働いても貧困」という母子家庭の状況は深刻です。これは女性が妊娠・出産を機に仕事の継続ができなくなる労働環境、非正規雇用の低賃金などからきています。男女ともに子育てと仕事ができる環境整備が必要です。

- 待機児童の早期解消
- 子ども医療費の拡充
- 高齢者の子育て参加支援

子どもたちの「学び」の支援

この4年間で早期実現を求めていた小中学校普通教室へのエアコン導入が実現しました。また、市独自の給付型奨学金制度が始まりました。どんな家庭環境にあっても、子供が安心して学べる環境を作ることが、子どもの未来を開きます。

- 30人学級の拡充
- 給付型奨学金制度の継続・拡充
- 市立東中学校の建て替え検討

高橋つよし 市政報告会

とき 3月27日(水)18時30分
ところ えすばわーる伊佐沼
4年間の取り組みを報告します。
ぜひ、ご来場ください。